



チューモくん日記 #110周年・もの ~オプタコン~

秋田県立視覚支援学校オリジナルキャラクターのチューモくんです。

「チューモくん日記」では、本校やその周辺のことについて語っていきます。

秋田県立視覚支援学校は、令和4年度で創立110周年。今回は、昔使われていた教材教具を紹介します。

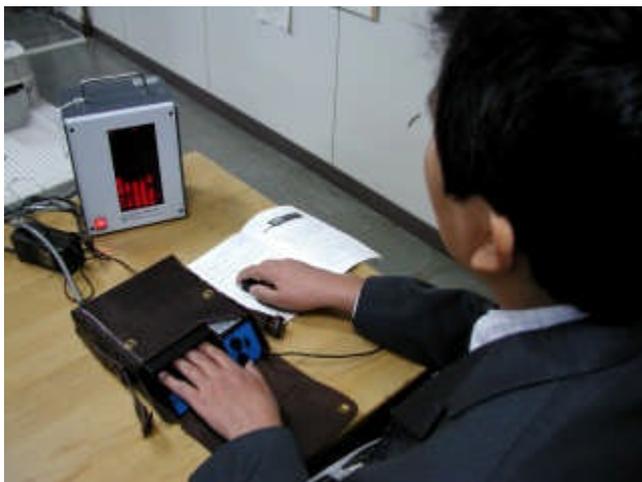
写真の道具は、オプタコンといいます。

小型カメラを通じて文字を読み取り、その映像を縦6列、横24行の振動子で構成される触知盤（写真下）で伝えることで、文字を指で読む画期的な装置でした。

『創立80周年記念誌』（1992年）に、「昭和五十七年この年、オプタコン三台導入」とあり、それが現在も書庫に保管されています。



OCRで読み取って音声で読み上げさせたり、点字に変換したりすることが簡単にできるようになったので、再びオプタコンが活躍する機会はなさそうですが、視覚障害教育の貴重な遺産として大事に保存していきます。



<参考資料>

「創立80周年記念誌」秋田県立盲学校（1992年）